

年 度	委 員 会 期 間 内 で の 取 組 事 項
平成 28 年度	(再配置) ・ 出前講座の実施と、まちづくり市民懇話会等への参加。 ・ 進行管理シートを施設所管課に配布し公共施設最適化計画の進捗管理。 ・ 「市民ワークショップ（特定地域の限定のもの）」を開催。 (保全) ・ 施設管理担当者向けに自主点検のポイントについて、実際の施設において実地研修を実施。 ・ 自主点検のためのチェックリストを各施設所管課へ配布し不具合箇所等の抽出。
平成 29 年度	(再配置) ・ 進行管理シートを施設所管課に配布し公共施設最適化計画の進捗管理。 ・ 「市民ワークショップ（公共施設マネジメントゲームを活用したもの）」を開催。 (保全) ・ 自主点検のためのチェックリストを各施設所管課へ配布し不具合箇所等の抽出。 ・ 所管課に対する工事予定ヒアリングを営繕担当課とともに実施し、工事箇所の予算要求内容を確認。
平成 30 年度	(再配置) ・ 行財政再建プランに公共施設再配置が重要課題と位置付け。 ・ 進行管理シートを施設所管課に配布し公共施設最適化計画の進捗管理。 (保全) ・ 自主点検のためのチェックリストを各施設所管課へ配布し不具合箇所等の抽出。 ・ 所管課に対する工事予定ヒアリングを営繕担当課とともに実施し、工事箇所の予算要求内容を確認。 ・ * 全施設の老朽度、施工箇所を現場にて確認 ・ 着手優先順位を付け、所管課にフィードバック。予算要求に向け財政課と協議。

方向性案と進捗状況（H30.10現在）

No.	施設名（種類）	方向性案	進捗状況	削減想定（㎡）
1	幼稚園	民営化及び認定こども園化等により集約	幼稚園・保育所の所管課による庁内検討開始 幼稚園と小学校の複合施設化（天神山幼稚園）	630.00
2	小学校	審議会での適正規模の検証及び地域コミュニティの活動範囲を踏まえた小・中学校の適正配置	第1回岸和田市立小中学校等規模及び配置適正化審議会の開催 （小中学校の適正規模等についての検討）	—
3	中学校			—
4	高等学校	学校法人化（管理運営の方法）	—	—
5	公民館等	社会教育施設としての公民館は集約	小学校区に1公民館の配置基準を再構築することを検討開始 （15圏域ごとの配置、中学校区ごとの配置等）	3,289.53
6	図書館	指定管理者制度を導入（窓口委託化の効果検証要）	—	—
7	体育館等	市民体育館2館（中央、春木）及び心技館の機能を集約	春木体育館の先行廃止（中央体育館等の建替時に機能集約）	917.98
8	プール	屋内プールを新設することにより機能集約することも念頭に、段階的に廃止	劣化度著しい箇所から順次廃止することを検討開始	633.55
9	運動広場等	有償借地3広場（鴨田池、大沢、臨海）は廃止、他の青少年広場は地域に譲渡し管理を委託	—	—
10	きしわだ自然資料館	指定管理者制度を導入	—	—
11	ホール・会館	サウンディング調査等により売却の可能性を検証（浪切ホール） 周辺の観光資源と連携した民間活用を検討（自泉会館）	—	—
12	保育所等	民営化及び認定こども園化等により集約	幼稚園・保育所の所管課による庁内検討開始 福祉総合センターに機能集約（いながわ療育園）	448.82
13	チビッコホーム	学校施設（余裕教室）の活用による夏期臨時ホームの開設（待機児童対策）	教育委員会と協議開始	92.95
14	高齢者関連施設	高齢者ふれあいセンター朝陽の機能を、近隣の公民館機能と統合	—	—
15	保健・福祉施設	—	—	—
16	観光施設	サウンディング調査等により売却の可能性を検証（やすらぎ荘） 周辺の観光資源と連携した民間活用を検討（岸和田城、だんじり会館、堀端）	民間事業者への売却・譲渡及び指定管理等の検討（やすらぎ荘）	4,788.03
17	産業振興施設	労働会館の廃止、産業会館のあり方検討	労働会館の廃止、産業会館のあり方検討	1,008.87
18	農業関連施設	防災拠点として重視し存続	—	—
19	駐車場	—	—	—
20	自転車等駐車場	—	—	—
21	女性センター	（仮称）大宮複合施設として機能集約後、廃止	女性センターの廃止	651.11
22	消費生活センター	—	—	—
23	斎場	長期的な費用抑制の観点を含め、斎場の広域化について多角的に検証	—	—
24	市民センター	近隣の公民館機能と新市民センターの集約建替えを検討（春木市民センター）	庁内検討開始	—
25	公営住宅	市営住宅ストック総合活用計画の、戸数の縮小と木造住宅の集約建替え	計画の改訂検討開始	237.96
26	支所・サービスセンター	—	—	—
* 全延床面積の2.9%				12,698.80